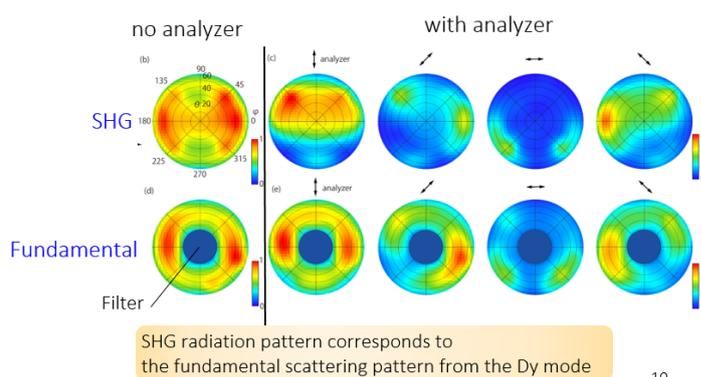


国際学会におけるオンライン発表を終えて

工学系研究科物理工学専攻博士課程 2 年 木村友哉

コロナ禍の影響により、ヨーロッパ方面への海外派遣が厳しい状況となったため、申請者は特別措置としてカルフォルニアで主催された国際会議である SPIE. PHOTONICS WEST OPTO 2021の "Photonic and Phononic Properties of Engineered Nanostructures XI" (2021/03/06 ~ 03/11) で、オンラインでの口頭発表を行った。この学会は、自身の研究テーマを含む光学の幅広い最先端の研究成果が集まっており、研究を進めていくうえでの刺激となった。特に、ナノ領域研究の世界的な流行を知るという点で意義の大きいものであった。今回はオンラインでの開催ということで、通常の学会とは異なり分刻みの発表スケジュールが無く、自由に興味のある発表を閲覧できる環境であったため、非常に参加しやすく、オンラインでの利点が非常に大きいと感じた。今後学会発表のスタイルがどのように変化していくかは未知数であるが、自身も精力的に活動していく予定である。

SHG radiation pattern measurement



オンライン発表に用いた資料